CRC 社会連携推進センター

News Letter “with” | ニュースレター「ウィズ」

みなさまと一緒に

with

No.1
2020.3

★北見工業大学は、「地域連携・社会貢献」「共同研究推進・研究支援」の機能強化を目的とし、学外の皆さまと様々な形で連携し、産学官連携活動を推進しています。

★社会連携推進センターは、大学が持つ「研究」機能を社会のために活用すべく、研究者のシーズと社会のニーズとのマッチングを図る窓口・コーディネート業務や、種々の社会貢献・地域貢献に関する業務の窓口として、北見工業大学の産学官連携活動を推進するセンターです。

■FOCUS
北見工業大学社会連携推進センター
産学官連携推進員・推進協力員体制

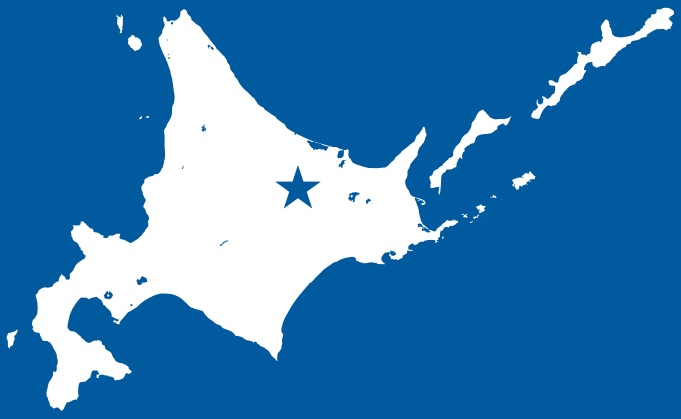
■TOPIC
札幌モーターショー2020への出展

■技術広報

■共同研究

■スタッフ活動





北見工業大学
KITAMI Institute of Technology

1 FOCUS

北見工業大学社会連携推進センター産学官連携推進員・推進協力員体制

北見工業大学社会連携推進センターは、大学の産学官連携を担うセンターとして、大学の様々な社会貢献の推進や地域の産業振興、将来に向けたそれら活動の基盤強化に力を入れています。その活動のひとつとして、2002年度に産学官連携推進員制度を設けました。

この制度は、北見市およびオホーツク総合振興局管内（当時、網走支庁管内）における公的試験研究機関（以下、公設試）に、北見工業大学社会連携推進センター（当時、地域共同研究センター）の産学官連携推進員として委嘱を行い、定期的な会合を通じて情報の共有化を行うためのものです。この制度により、北見市や公設試が有する地元企業の情報と大学が有する技術の情報が共有され、コンソーシアムによる共同研究や技術開発が行われるなど産学官連携活動に新たな展開が生まれてくるようになりました。2003年度には、構成機関を北見市近隣の半径100ｋｍにおよぶオホーツク総合振興局管内の自治体に拡大させ、現在では、管内全18市町村を含む連携体制を構築しています。

推進員・推進協力員は、「学」と「官」との信頼関係構築の担い手、敷居が高いという印象をもたれる「学」に対する気の置けないパイプ役として機能しています。産学官の間の双方向の情報の流れにより、各市町村が抱える課題や総合振興局単位での大きな課題などの共通認識を持ち、それら課題解決に向けた産学官連携を活用した取り組みを推進しています。本体制を活用する意欲の底上げや、地域活性化・地域産業振興に向けた産学官連携の価値を再認識する場として、年に1回推進員・推進協力員が一堂に会する合同会議を実施しています。



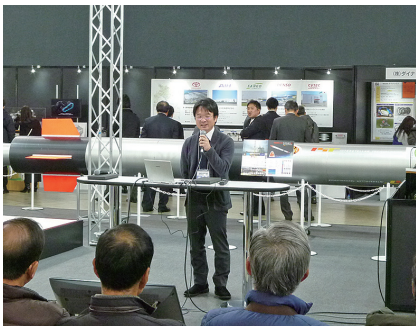
推進員・推進協力員体制		機　関	情報交換に臨む立場・役割
推　進　員		（独）中小企業基盤整備機構北海道本部（北見オフィス） 北見商工会議所（オホーツク産学官融合センター）	北見市を中心とする地域の産業振興
推進協力員	国・自治体	国土交通省北海道開発局網走開発建設部、北見市、網走市、紋別市、置戸町、訓子府町、佐呂間町、津別町、美幌町、大空町、遠軽町、斜里町、小清水町、湧別町、興部町、雄武町、滝上町、清里町、西興部村	オホーツク総合振興局管内の市町村の地域振興
	学術機関	帯広畜産大学、東京農業大学、日本赤十字北海道看護大学	地域への「知」の還元
	金融機関	北洋銀行北見中央支店、北海道銀行、北見信用金庫、網走信用金庫、遠軽信用金庫、日本政策金融公庫北見支店・旭川支店	地域のリレーションシップバンキング、投融資
	産　業　界	北海道新聞社北見支社、網走測量設計協会	オホーツク総合振興局管内のメディア・産業振興
	支援機関	（地独）北海道立総合研究機構、（公財）北海道科学技術総合振興センター、（公財）オホーツク地域振興機構北海道立オホーツク圏地域食品加工技術センター、（一社）北見工業技術センター運営協会	地域課題に関する試験・研究、産学官連携支援

2 TOPIC

札幌モーターショー2020への出展

札幌モーターショー2020が2020年1月17日からの3日間、札幌ドームを会場に開催されました。札幌モーターショーは隔年で開催されています。今回の入場者数は3日間で90,599人にのぼりました。

札幌モーターショーでは「北海道自動車産業ゾーン」として、北海道と独立行政法人中小企業基盤整備機構北海道本部が主催となり、北海道が誇る高度な技術力と各社の製品を紹介するコーナーを設けています。今回は、北海道内の企業・大学・研究機関18団体が集結しました。北見工業大学は、この「北海道自動車産業ゾーン」に初回から出展しています。今回は、機械電気系の林田和宏教授が取り組む「低温条件下におけるディーゼルエンジンの始動性改善技術」の研究紹介を行いました。また、このゾーンには、北海道が製造業における女性の参画促進を目的とした「ものづくりなでしこパネル紹介」のコーナーも設けられており、そこでは本学大学院生の前田優奈さん（博士後期課程　生産基盤工学専攻1年）を紹介しました。





3 技術広報 2019年度

北見工業大学が取り組む研究活動の紹介・マッチング活動

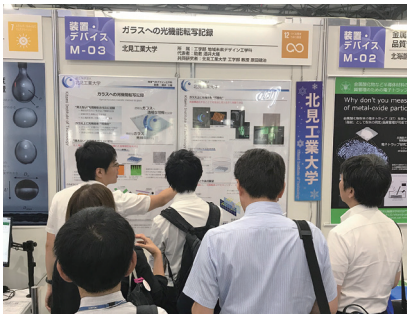
産学官連携の推進に向け、北見工業大学が取り組む研究を広く発信する活動を行っています。
2019年度は**首都圏3件**、**東海地方1件**、**北海道地方7件**の技術広報イベントに出展しました。

7/25 **北洋銀行ものづくりテクノフェア 2019　アクセスサッポロ（札幌）**
地域と歩む防災研究センターの取組

8/29～30 **イノベーション・ジャパン 2019 ～大学見本市&ビジネスマッチング～**
東京ビッグサイト青海展示棟（東京）
小西正朗教授「成分分析×機械学習によるものづくりスマートエンジニアリング」
酒井大輔助教「ガラスへの光機能転写記録」

10/9～11 **Bio Japan 2019　パシフィコ横浜（横浜）**
北見工業大学が取り組む医療技術

11/1 **オホーツク・スマート農業セミナー 2019【酪農・畜産】**
浜佐呂間活性化センター（佐呂間）
小西正朗教授「牛の尿から作られる液体たい肥の新規有用性」
霜鳥慈岳准教授「北見工業大学オホーツク農林水産工学連携研究推進センターと株式会社北見ハッカ通商共同研究講座の取り組み」



11/6～9 **メッセナゴヤ2019　ポートメッセなごや（名古屋）**
富山和也准教授「車両挙動解析による路面プロファイルのリアルタイム計測」

11/7～8 **第33回ビジネスEXPO北海道技術・ビジネス交流会 アクセスサッポロ（札幌）**
地域と歩む防災研究センターの取組

11/15～16 **2019アグリビジネス創出フェア in Hokkaido －北海道の食と農の明日へ－**
サッポロファクトリー（札幌）
霜鳥慈岳准教授「北見工業大学オホーツク農林水産工学連携研究推進センターと株式会社北見ハッカ通商との共同研究講座の取り組み」



11/20～22 **アグリビジネス創出フェア 2019　東京ビッグサイト（東京）**
オホーツク農林水産工学連携研究推進センターの取組

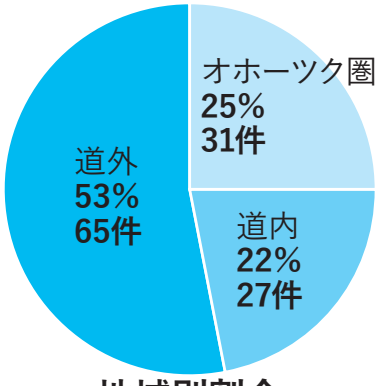
1/15～20 **地域を彩る食物語　まちきた大通りビルパラボ（北見）**
工学連携推進型6次産業人材育成事業の取組

1/17～19 **札幌モーターショー 2020　札幌ドーム（札幌）**
林田和宏教授「低温条件下におけるディーゼルエンジンの始動性改善技術」
詳細はTOPIC参照

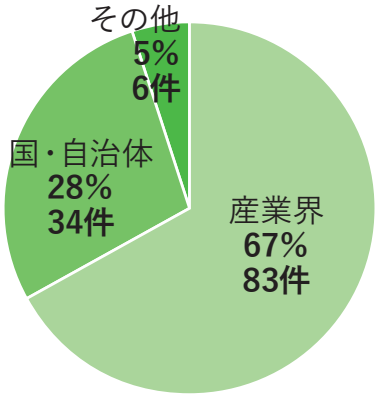
2/12 **オホーツク・スマート農業セミナー2020【畑作】　端野公民館（北見）**
楊亮亮助教、星野洋平教授「AIを用いたカボチャ自動収穫のための果実認識」、「傾斜地走行精度向上する研究－持続可能な大規模精密農業の実現を目指して－」
星野洋平教授、楊亮亮助教、ゾイ助教「コンプライアンス機構によるかぼちゃ表皮除去の完全自動化に向けた開発」



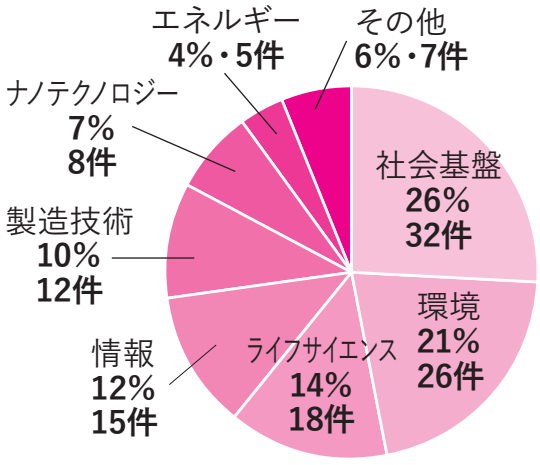
4 共同研究 2019年度　123件（2月29日現在）



地域別割合



相手別割合



研究分野別割合

with

5 スタッフ活動（2019.9 ～ 2020.3）

北見工業大学の社会貢献推進に向けた産学官連携活動

主たる活動		スタッフ	日程
[北見市] 北見市技能普及実行委員会講演会「ダシを科学する」～味の探求～	イベント	内島	9月25日
[道経連] 第２回北海道のものづくり基盤強化に向けた産学連携会議	会　議	有田	9月30日
[　国　] 第31回国立大学法人共同研究センター長等会議	会　議	有田	10月3～4日
[北見市] オホーツク産学官融合センター運営会議	会　議	有田	10月7日
[　国　] JST産連事業広聴会（北海道・東北地区）	イベント	有田	10月9日
[北海道] Bio Japan 2019	イベント	－	10月9～11日
[他大学] 第四回オホーツク農大マルシェ	イベント	有田	10月12日
[ＣＲＣ] 北見工業大学社会連携推進センター産学官連携推進員・協力員合同会議	会　議	有田・内島	10月28日
[北海道] オホーツク・スマート農業セミナー2019 [酪農・畜産]	イベント	－	11月1日
[金　融] 第16回北海道ブロック公和会交流会	イベント	有田	11月5日
[実行委] メッセナゴヤ2019	イベント	－	11月6～9日
[実行委] 第33回ビジネスEXPO 北海道技術・ビジネス交流会	イベント	有田	11月7～8日
[　国　] 2019アグリビジネス創出フェア in Hokkaido－北海道の食と農の明日へ－	イベント	有田	11月15～16日
[　国　] アグリビジネス創出フェア2019	イベント	有田	11月20～22日
[道経連] 北海道産学官連携シンポジウム	イベント	有田	12月2日
[北見市] 土曜学校「おもしろ実験教室」	イベント	有田	12月14日
[北見市] オホーツク産学官融合センター運営会議	会　議	有田	1月6日
[北見市] 第10回地域を彩る食物語	イベント	有田・内島	1月15～20日
[実行委] 札幌モーターショー2020	イベント	－	1月17～19日
[北見市]（一財）北見振興公社評議会	会　議	有田	1月24日
[他大学] ３大学合同セミナー in 帯広畜産大学	イベント	有田	1月25～26日
[道経局] オープンイノベーション創出に向けた意見交換会	会　議	有田	1月31日
[北見市] オホーツク産学官融合センター運営会議	会　議	有田	2月3日
[北海道] オホーツク・スマート農業セミナー2020 [畑作]	イベント	有田	2月12日
[ＣＲＣ]（一社）北海道中小企業家同友会オホーツク支部と学生との懇談会	イベント	有田	2月25日

[　]内は主な主催機関

[道経連]：北海道経済連合会、[道経局]:北海道経済産業局

CRC | with

〒090-0013　北海道北見市柏陽町603番地2
TEL 0157-26-4161　FAX 0157-26-4171

北見工業大学社会連携推進センター（CRC,Center for Regional Community）

http://www.crc.kitami-it.ac.jp/
chiiki@desk.kitami-it.ac.jp

CRCが大切にしているのは、社会・地域の皆さんとともに生き・歩みながら社会に貢献している大学の姿です。その想いを目に見える言葉、形や色にしました。キーワードは、様々に繋がっていく「With、ともに」です。CRCのマークは、「社会連携推進センター」の、“Center for Regional Community”の頭文字です。オホーツクの「大地」と「木々」と「空・水」、手を繋ぐ「官」と「産」と「学」を表す茶・緑・青の文字、C・R・Cからなっています。Rの窓にある星は、大学のマークにも入っている北斗、北天に光を放つ北見工業大学です。

